

## ニュース&トピックス

### ！ 轟保育園の児童らが いなほの里に元気と笑顔を届ける



▲ 園児らと手遊びを行う利用者

デイサービスセンターいなほの里で6月23日、能代市轟保育園の児童18名が訪れ、利用者との交流が行われました。轟保育園では毎年1回ホーム訪問を行っており、今年はいなほの里でその可愛い踊りや歌を披露してくれました。

またその他にも児童らによる6月生まれの利用者の紹介や、児童らが利用者一人一人と手遊び『一本橋こーちょこーちょ』を行いました。利用者は「子どもたちとふれあって、元気をいっぱいもらいました!」と笑顔で話すなど、いなほの里は元気と笑いであふれた、幸せな時間を過ごしました。

### ！ 今後の農作業に向けた機械を品定め 第24回秋田県JA農業機械大展示会



▲ 展示会はたくさんの来場者で大盛況となった

6月15日と16日の両日、あきたスカイドームで『第24回秋田県JA農業機械大展示会』が開催されました。

会場にはメーカー自慢のコンバインやトラクターなどの農業機械が展示され、担当者が実演などを交えて来場者に説明を行いました。管内からも多くの生産者が来場し、JA担当者と共に今後の農作業に向けた機械の品定めをしていました。

JAでは農業機械を購入された組合員の方に対し、今年9月30日まで特別金利キャンペーンを行っております。機械を購入予定の組合員の方は、ぜひご利用のほどよろしくお願します。

### ！ 能代・二ツ井・藤里地区で 総代協議会を開催



▲ 通常総代会を前に議案の検討を行った

JAあきた白神では6月16日に二ツ井地区と藤里地区で、17日に能代地区で地区別総代協議会を開催。能代地区88名・二ツ井地区70名・藤里地区55名の、213名の総代が参加し、事業報告や役員改選などについて事前検討を行いました。

はじめに袴田組合長が「東日本大震災に対して、今後も復興支援活動を継続して、日本農業の振興を図っていく。またTPP交渉に関しては、米などの農産物を取引しないよう、引き続き訴えていく」と挨拶しました。

また協議会では今後の農業政策について、出席した総代から多くの質問や意見が交わされました。

### ！ 児童らが交通ルールを学ぶ 『超神ネイガー』の交通安全教室



▲ ネイガーとともに交通安全ルールを学ぶ児童ら

JA共済が主催する『超神ネイガー』の交通安全教室が、6月7日に能代カトリック幼稚園で、また6月22日に藤里幼稚園で開催され、園児やその保護者などが多数参加し、地元のヒーローの登場に歓声を上げていました。

教室では児童の交通事故予防として、シートベルトの着用や横断歩道を渡る際の左右確認の大切さを、ショーを交えて分かりやすく解説しました。

全国的に通学時の交通事故が問題となっています。ドライバーの方は安全運転に心掛けるとともに、歩行者は周囲の状況を十分確認して、交通事故防止に努めましょう。

